



平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月15日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2884 URL http://y-food-h.com
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安東 俊 (TEL)03(6206)1271
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月15日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	15,018	29.4	486	20.8	534	26.3	429	63.2
29年2月期第3四半期	11,604	21.7	402	43.5	423	50.5	263	43.4

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 431百万円(63.0%) 29年2月期第3四半期 264百万円(43.2%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年2月期第3四半期	98.35		97.76	
29年2月期第3四半期	60.62		60.36	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	9,834		4,100		41.7	
29年2月期	8,590		3,646		42.4	

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 4,098百万円 29年2月期 3,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年2月期	—	0.00	—		
30年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	19,687	21.2	648	31.5	702	32.7	516	46.0	118.18	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) ー、除外 一社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期2Q	4,375,059株	29年2月期	4,348,799株
② 期末自己株式数	30年2月期2Q	436株	29年2月期	383株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期2Q	4,370,738株	29年2月期3Q	4,346,247株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用情勢の改善等により、緩やかながらも回復基調を続けてまいりました。しかしながら、地政学的リスクの高まりや海外市場動向の不確実性等、先行きの不透明感は払拭できないまま推移しております。

食品業界におきましては、依然シェア争いに伴う価格競争等熾烈な消耗戦が継続しており、経営環境は厳しい状況のまま推移しております。また、業界内においては、経営者の高齢化による事業承継問題等多くの課題が山積しております。

このような環境の下で当社グループは、様々な問題を抱える中小食品企業をグループ化することで事業拡大を図るとともに、傘下企業においては、設備投資や新商品の開発等を継続的に推進してまいりました。また、グループのリソースと当社の各支援機能「中小企業支援プラットフォーム」を有機的に結合し収益の最大化を図るとともに、経営効率の高い組織づくりに注力するなど、企業価値の向上に努めてまいりました。

なお、当第3四半期累計期間におきましては、調達資金の使途として樂陽食品㈱に導入を予定しておりました「9連成型機」を導入しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は15,018,696千円（前年同期比29.4%増）、営業利益486,099千円（前年同期比20.8%増）、経常利益534,872千円（前年同期比26.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益429,863千円（前年同期比63.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 製造事業

製造事業につきましては、積極的な設備投資および「中小企業支援プラットフォーム」の各機能による支援により、新商品の開発や販路の拡大等の取り組みをおこなってまいりました。また、当第3四半期におきましては、M&Aにより水産加工業をおこなっております㈱ヤマニ野口水産をグループ化するなど、規模の拡大を図ってまいりました。

その結果、グループ企業増加による規模の拡大やプラットフォーム施策の取り組みが奏功したこと等により、売上高は11,498,015千円（前年同期比37.5%増）、利益につきましては、618,535千円（前年同期比21.3%増）となりました。

② 販売事業

販売事業につきましては、「中小企業支援プラットフォーム」による情報網等を活用し、既存取引先への販売強化および企画提案力の向上に注力してまいりました。

その結果、主要得意先への販売が好調に推移したこと等により、売上高につきましては、3,520,680千円（前年同期比8.7%増）、利益につきましては168,623千円（前年同期比6.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は9,834,874千円となり、前連結会計年度末に比べて1,244,822千円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加563,860千円、たな卸資産の増加634,851千円、有形固定資産の増加216,603千円および現金及び預金の減少175,129千円があったことによるものです。

負債は5,734,820千円となり、前連結会計年度末に比べて791,041千円増加しました。これは主に、買掛金の増加502,415千円、借入金の増加190,486千円および未払消費税等の減少93,507千円があったことによるものです。

また、純資産は4,100,054千円となり、前連結会計年度末に比べて453,780千円増加しました。これは主に、資本金の増加11,160千円、資本剰余金の増加11,160千円および利益剰余金の増加429,863千円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の連結業績予想につきましては、平成29年10月13日に公表いたしました「平成30年2月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異、及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」の内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,754,466	1,579,336
受取手形及び売掛金	2,396,849	2,960,709
商品及び製品	1,355,139	1,620,890
原材料及び貯蔵品	573,157	942,258
その他	126,538	140,129
貸倒引当金	△6,856	△12,862
流動資産合計	6,199,294	7,230,462
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	523,084	541,707
機械装置及び運搬具(純額)	433,757	582,066
その他(純額)	744,651	794,324
有形固定資産合計	1,701,494	1,918,098
無形固定資産		
のれん	405,043	334,214
その他	46,206	48,147
無形固定資産合計	451,249	382,362
投資その他の資産		
その他	342,566	408,529
貸倒引当金	△104,552	△104,577
投資その他の資産合計	238,013	303,951
固定資産合計	2,390,757	2,604,412
資産合計	8,590,052	9,834,874

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,319,068	1,821,483
短期借入金	65,000	110,000
1年内償還予定の社債	20,200	24,500
1年内返済予定の長期借入金	656,221	736,925
未払法人税等	103,309	91,990
未払消費税等	102,835	9,328
賞与引当金	63,851	118,864
その他	820,489	900,228
流動負債合計	3,150,975	3,813,320
固定負債		
社債	14,500	65,000
長期借入金	1,610,567	1,675,350
退職給付に係る負債	97,459	42,241
その他	70,276	138,907
固定負債合計	1,792,802	1,921,499
負債合計	4,943,778	5,734,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,048,287	1,059,447
資本剰余金	1,237,060	1,248,220
利益剰余金	1,355,708	1,785,572
自己株式	△360	△606
株主資本合計	3,640,696	4,092,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,017	5,859
その他の包括利益累計額合計	4,017	5,859
新株予約権	1,560	1,560
純資産合計	3,646,273	4,100,054
負債純資産合計	8,590,052	9,834,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	11,604,628	15,018,696
売上原価	9,015,169	11,760,112
売上総利益	2,589,459	3,258,583
販売費及び一般管理費	2,187,011	2,772,484
営業利益	402,448	486,099
営業外収益		
受取賃貸料	7,890	10,882
受取補償金	2,360	21,141
為替差益	7,093	—
保険解約返戻金	—	13,969
その他	16,897	16,335
営業外収益合計	34,242	62,329
営業外費用		
支払利息	10,373	9,386
支払手数料	2,000	—
支払補償費	—	3,552
その他	877	616
営業外費用合計	13,251	13,555
経常利益	423,439	534,872
特別利益		
固定資産売却益	752	27,814
特別利益合計	752	27,814
特別損失		
固定資産売却損	1,173	1,819
固定資産除却損	—	2,463
特別損失合計	1,173	4,283
税金等調整前四半期純利益	423,018	558,404
法人税、住民税及び事業税	128,771	169,368
法人税等調整額	30,790	△40,827
法人税等合計	159,562	128,540
四半期純利益	263,456	429,863
親会社株主に帰属する四半期純利益	263,456	429,863

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	263,456	429,863
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,325	1,842
その他の包括利益合計	1,325	1,842
四半期包括利益	264,781	431,706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,781	431,706
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,364,853	3,239,775	11,604,628	—	11,604,628
セグメント間の内部売上高又は振替高	83,705	935,250	1,018,956	△1,018,956	—
計	8,448,559	4,175,025	12,623,584	△1,018,956	11,604,628
セグメント利益	510,045	158,600	668,645	△266,197	402,448

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれん金額の重要な変動)

「製造事業」セグメントにおいて、純和食品株式会社他1社の株式の取得に伴い、第2四半期連結会計期間より同社を連結範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は281,205千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,498,015	3,520,680	15,018,696	—	15,018,696
セグメント間の内部売上高又は振替高	138,225	959,624	1,097,850	△1,097,850	—
計	11,636,241	4,480,305	16,116,546	△1,097,850	15,018,696
セグメント利益	618,535	168,623	787,158	△301,059	486,099

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。